

◎千九百六十二年十月一日の綿製品の国際貿易に関する取極の有効期間を延長
する議定書

(略称) 一九六二年の綿製品国際貿易取極の延長議定書

昭和四十二年 五月 一日 ジュネーヴで作成

昭和四十二年 十月 一日 効力発生

昭和四十二年 九月 三十日 受諾の閣議決定

昭和四十二年 九月 三十日 受諾(署名)

昭和四十二年 十月 一日 効力発生

昭和四十二年 十一月 八日 告示

(外務省告示第二〇九号)

目次

前文

ページ
六四九

1 有効期間の延長

六四九

2	第二条 3 の改正	六四九
3	附属書 A の改正	六四九
4	受諾のため開放	六五〇
5	効力発生	六五〇
末文	六五〇

(訳文)

千九百六十二年十月一日の綿製品の国際貿易に関する取極の有効期間を延長する議定書

綿製品の国際貿易に関する長期取極（以下「取極」という。）の参加国は、

取極第八条(d)の規定に基づいて行動して、ここに次のとおり協定する。

1 第十四条に定める取極の有効期間は、三年の期間、すなわち、千九百七十年九月三十日まで延長するものとする。

2 第二条3の最後の文を次のように改める。
もつとも、全体の増加は、取極の有効期間を通じて適用されるべき年間輸入割当についてできる限り均等に配分するものとすることが望ましい。

3 附属書Aを次のように改める。

附属書A

第二条の規定の適用上、同条3にいう百分率は、次のとおりとする。

オーストリアにつき 一五二パーセント
デンマークにつき 二四パーセント

一九六二年の綿製品国際貿易取極の延長議定書

PROTOCOL EXTENDING THE ARRANGEMENT
REGARDING INTERNATIONAL TRADE IN
COTTON TEXTILES OF 1 OCTOBER 1962

The COUNTRIES PARTICIPATING in the Long-Term Arrangement Regarding International Trade in Cotton Textiles (hereinafter referred to as "the Arrangement"),
ACTING pursuant to paragraph (d) of Article 8 of the Arrangement,

HEREBY AGREE as follows:

1. The period of validity of the Arrangement, set out in Article 14, shall be extended for a period of three years, i. e. until 30 September 1970.

2. The last sentence in paragraph 3 of Article 2 shall be amended to read:

"It would, however, be desirable that the overall increase should be distributed as equally as possible in the annual quotas to be applied over the period of validity of the Arrangement."

3. Annex A shall be amended to read:

"ANNEX A

"For purposes of Article 2 the percentages referred to in paragraph 3 thereof shall be:

For Austria 152 per cent
For Denmark 24 per cent

受諾のた
め開放

効力発生

末
文

欧州経済共同体につき 一五四パーセント
ノールウェーにつき 二四パーセント
スウェーデンにつき 二四パーセント

4 この議定書は、取極の参加政府及び取極第十一條の規定に基づいて取極を受諾し又はこれに加入した他の政府により署名その他によつて受諾されるため、開放しておく。この議定書は、欧州経済共同体がその機構上の取極により受諾することが認められていると決定するときに同共同体によつて受諾されるため、開放しておく。

5 この議定書は、千九百六十七年十月一日に、同日までにこれを受諾した国について効力を生ずる。その後を受諾した国については、その受諾の日に効力を生ずる。

千九百六十七年五月一日にジュネーヴで、ひとしく正文である英語及びフランス語により、本書一通を作成した。

(署名欄省略)

(参考)

一九六二年の綿製品の国際貿易に関する長期取極（条約集一四八六一号参照）は世界の綿製品貿易の合理的かつ秩序ある発展をはかるため作成されたが、五箇年の有効期間が一九六七年九月末満了するので、綿製品貿易の現実的見地からの安定的発展のため同取極の有効期間を三年間延長するとともに輸入国が輸入枠拡大を行なうことが一九六七年四月ガット綿製品委員会で合意され、同取極の延長のためこの議定書が作成された。

For European Economic Community 154 per cent
For Norway 24 per cent
For Sweden 24 per cent"

4. This Protocol shall be open for acceptance, by signature or otherwise, by governments participating in the Arrangement and by other governments accepting or acceding to the Arrangement pursuant to the provisions of Article 11 thereof. It shall be open to the European Economic Community as such to accept this Protocol when it determines that its institutional arrangements enable it to do so.

5. This Protocol shall enter into force on 1 October 1967 for the countries which have accepted it by that date. It shall enter into force for a country which accepts it on a later date as of the date of such acceptance.

DONE at Geneva this first day of May one thousand nine hundred and sixty-seven, in a single copy in the English and French languages, both texts being authentic.